

科目名	デザイン実習3 [インテリア] (卒業必修)				
授業形態	実習	学年	2		
開講時期	2021年度 後期	単位数	2		
担当教員	長沖 充				
内容および計画	ここでは、地域の様々な状況の中で地域デザインに眼を向けた実習を行う。具体的には歴史的建物を活用した地域活性化に繋がる設計提案の課題を行う。歴史的建物の活用では、その地域の特徴や抱えている諸問題(過疎化、高齢化、中心市街地衰退等)を理解し、地域らしさを活かしながら活力向上を図る設計提案を行う。まず、現地サーベイ、歴史的建物の実測調査を実施しながら、グループ作業によるフィールドワークを主体に進め、地域に特徴や地元資源を活用したデザイン提案を行う。				
1	歴史的建物の実測調査：課題説明、資料収集、町の概要				
2	歴史的建物の実測調査：空き家の実測、現地サーベイ				
3	歴史的建物の実測調査：グループでの作業、実測図面起こし				
4	歴史的建物の実測調査：グループでの作業、実測図面起こし				
5	歴史的建物の実測調査：グループでの作業、調査まとめの発表				
6	歴史的建物の再生活用の提案：コンセプトづくり				
7	歴史的建物の再生活用の提案：活用提案				
8	歴史的建物の再生活用の提案：活用提案				
9	歴史的建物の再生活用の提案：活用提案(中間プレゼン A1、A3用紙まとめ、模型等)				
10	歴史的建物の再生活用の設計：活用設計				
11	歴史的建物の再生活用の設計：活用設計				
12	歴史的建物の再生活用の設計：活用設計				
13	歴史的建物の再生活用の設計：活用設計(最終プレゼン A1、A3用紙まとめ、模型等)				
14	歴史的建物の再生活用の提案：最終活用設計				
15	歴史的建物の再生活用の提案：最終活用設計(地元プレゼン A1、A3用紙まとめ、模型)				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
	「まちを再生する99のアイデア-商店街活性化から震災復興まで」	柴崎恭秀+SOFTUNION 著	彰国社	9784395029013	2012
適宜資料を配布する。					
参考書	1)「HOPE計画：地域に根ざした住まい・まちづくり」(財)ベターリビング 2)「まちの再生ハンドブック」風土社 3)その他「古民家再生」「空き家活用」に関する図書 4)建築デザインの解剖図鑑 エクスナレッジ 5)名所・旧跡の解剖図鑑 エクスナレッジ				
成績評価					
	評価方法			割合(%)	
出席状況				10	
中間発表				10	
最終発表				10	
課題作品等				70	

学習到達目標	地域に根付いた歴史的建物の背景や構法、技術等を理解し、現代に役立てるリノベーション技法を学ぶ。
先修条件	
実務経験	実務経験あり：大手ゼネコンの技術研究所に5年勤務。アトリエ系の設計事務所に7年勤務後に一級建築士事務所を設立。福祉施設（老人ホーム、幼稚園）、店舗（美容室、カフェ）住宅などの新築・リノベーションのインテリア・建築のデザインに20年以上の経験を有している。この経験をもとにインテリアデザイン、建築デザインの基礎、応用について教授する。
その他	